

令和7年度 墨田区立両国小学校 学校経営計画・経営報告書（自己評価・学校関係者評価）

作成者 校長 山崎 隆

学校教育目標	進んで学ぶ子ども たくましい子ども 心の温かい子ども
目指す学校像	教育目標が児童の日々の生活に目に見える姿として表れている学校
目指す児童像	教育目標が日々の学校生活に目に見える姿として表れている児童
目指す教師像	教育への使命感と責任のもと、協働と研鑽で充実した教育を推進する教師

○令和7年度 学校経営計画における重点内容
 開校150周年の歴史と伝統を踏まえ、子供たちが「両国小に通えてよかった！」と思える学校経営を進める
 ・教育機能発揮に向けて、保護者や地域、関係者と連携して児童を育む学校経営
 ・教育目標が児童の日々の生活に目に見える姿として表れている学校経営

項目	取組目標	具体的方策	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価		
				評価		評価			自己評価	改善方策	意見等
各教科指導等	確かな学力の向上を図る。	学力向上プランに基づいた授業改善や学力向上6つのチャレンジの実践による学力向上。	4 教員アンケート（学習指導） 肯定的回答 90%以上	4	4 区学習状況調査 目標値達成率 90%以上	4	教員アンケートの肯定的回答は90%であった。区学習状況調査目標値達成率は100%であった。	学年によって目標達成率にばらつきがある国語（書くこと）、算数（数と計算）を中心にピンポイント学習等で改善を図る。	A	A	・タブレットを活用して発表する取り組みはよい。 ・算数のピンポイント学習はよい取組である。 ・ピンポイント学習により、苦手分野の改善ができています。
			3 教員アンケート（学習指導） 肯定的回答 80%以上		3 区学習状況調査 目標値達成率 80%以上						
			2 教員アンケート（学習指導） 肯定的回答 60%以上		2 区学習状況調査 目標値達成率 60%以上						
			1 教員アンケート（学習指導） 肯定的回答 60%未満		1 区学習状況調査 目標値達成率 60%未満						
	小学校教科担任制の実施により、授業力や専門性の向上を図る。	5・6年生の国語、社会、体育、理科において教科担任による授業を行う。	4 教科担任による授業の実施 100%	4	4 保護者アンケート（学習指導） 肯定的回答 90%以上	3	教科担任による授業は計画通り実施した。保護者アンケートの肯定的回答は88%であった。	保護者会等における教科担任制の情報発信や、学校公開における教科担任制の授業公開により保護者の理解を図る。	A	A	・教科担任による教科担任制の授業はよい。
			3 教科担任による授業の実施 80%以上		3 保護者アンケート（学習指導） 肯定的回答 80%以上						
			2 教科担任による授業の実施 60%以上		2 保護者アンケート（学習指導） 肯定的回答 60%以上						
			1 教科担任による授業の実施 60%未満		1 保護者アンケート（学習指導） 肯定的回答 60%未満						
	教員の指導力向上のための組織的な取組を行う。	若手OJT3回とショートOJT10回を実施し指導力の共有を図る。	4 OJTの実施 90%以上	4	4 教員アンケート（OJT） 肯定的回答 90%以上	4	若手OJTを3回、ショートOJTを16回実施した。教員の指導力に関する肯定的回答は90%であった。	指導力向上の目的を明確にしてOJTを行うことと、教員同士の授業観察の在り方を工夫し、さらなる指導力の向上を図る。	A	A	・授業の際の板書を見ると、先生方の文字が読みやすく丁寧である。 ・児童が積極的に発言しているか。また、発言の機会を多く設けているか。
			3 OJTの実施 80%以上		3 教員アンケート（OJT） 肯定的回答 80%以上						
			2 OJTの実施 60%以上		2 教員アンケート（OJT） 肯定的回答 60%以上						
			1 OJTの実施 60%未満		1 教員アンケート（OJT） 肯定的回答 60%未満						
生活指導等	いじめ、不登校の予防・解決に向けて組織的な取組を行う。	校内委員会（毎月）、生活指導情報共有（毎週）を行い、予防・解決を図る。	4 教員アンケート（生活指導） 肯定的回答 90%以上	4	4 保護者アンケート（学校生活） 肯定的回答 90%以上	4	教員アンケートの肯定的回答は100%であった。保護者アンケートの肯定的回答は92%であった。	全教員が、学校いじめ対応基本方針に基づいて、いじめの未然防止や組織的な対応について保護者に説明できるようにする。	A	A	・SNSによる仲間外れ等はあるか。
			3 教員アンケート（学習指導） 肯定的回答 80%以上		3 保護者アンケート（学校生活） 肯定的回答 80%以上						
			2 教員アンケート（学習指導） 肯定的回答 60%以上		2 保護者アンケート（学校生活） 肯定的回答 60%以上						
			1 教員アンケート（学習指導） 肯定的回答 60%未満		1 保護者アンケート（学校生活） 肯定的回答 60%未満						
	基本的な生活・社会習慣、人間関係づくりのための心の教育等に取組む。	輪番制のあいさつ活動やなかよし班による異学年交流を計画的に行う。	4 あいさつ活動、なかよしタイム実施 90%以上	4	4 保護者アンケート（心の教育） 肯定的回答 90%以上	4	あいさつ活動やなかよしタイムは計画通り実施した。保護者アンケートの肯定的回答は93%であった。	地域の人たちや地域の学習材を題材とした学校独自の道徳科教材を作成し、道徳授業地区公開講座において授業公開を行う。	A	A	・地域に特化した教育は大切である。 ・階段ですれ違う際、必ず挨拶をしてくれる。きちんとした挨拶ができる。 ・あいさつ活動をもう少し進めてもらいたい。
			3 あいさつ活動、なかよしタイム実施 80%以上		3 保護者アンケート（心の教育） 肯定的回答 80%以上						
			2 あいさつ活動、なかよしタイム実施 60%以上		2 保護者アンケート（心の教育） 肯定的回答 60%以上						
			1 あいさつ活動、なかよしタイム実施 60%未満		1 保護者アンケート（心の教育） 肯定的回答 60%未満						
	安全教育、安全指導を計画的に実施し、危機回避能力の育成や子供の安全を確保するための取組等を行う。	全学級で安全教育プログラムや東京マイ・タイムライン等を活用した授業を実施する。	4 授業の実施状況 90%以上	4	4 保護者アンケート（安全教育） 肯定的回答 90%以上	3	安全に関する授業は計画的に実施した。保護者アンケートの肯定的回答は86%であった。	5年生総合的な学習の時間の実践「両小地域まもり隊」をモデルとした防災授業や避難訓練、安全指導の工夫を図る。	A	B	・区内の不審者の件に関して、防犯の取組を引き続きお願いする。 ・学校安全は地域でも取り組んでいく。 ・災害時の互いの助け合いを教えてほしい。
			3 授業の実施状況 80%以上		3 保護者アンケート（安全教育） 肯定的回答 80%以上						
			2 授業の実施状況 60%以上		2 保護者アンケート（安全教育） 肯定的回答 60%以上						
			1 授業の実施状況 60%未満		1 保護者アンケート（安全教育） 肯定的回答 60%未満						

項目	取組目標	具体的方策	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価				
				評価		評価			自己評価	改善方策	意見等		
学校の管理運営	各教員が学校経営方針に基づいた目標管理を行い、組織的な教育活動・学校運営を行う。	学校経営方針、グランドデザインを明示し、自己申告の具体的な目標設定・進行管理について全教員とヒアリングを行う。	4	学校経営方針の実現状況 90%以上	4	4	教員アンケート（組織運営）肯定的回答 90%以上	4	教育課程（カリキュラム）の適正な実施を通して、滞りなく学校経営方針の実現を図った。	週ごとの学習指導計画（週案）の作成・提出・確認と、自己申告の具体的な目標設定・進行管理について全教員とヒアリングを行い、学校運営のさらなる充実を図る。	A	A	・よい。
			3	学校経営方針の実現状況 80%以上		3	教員アンケート（組織運営）肯定的回答 80%以上						
			2	学校経営方針の実現状況 60%以上		2	教員アンケート（組織運営）肯定的回答 60%以上						
			1	学校経営方針の実現状況 60%未満		1	教員アンケート（組織運営）肯定的回答 60%未満						
学校の管理運営	子供の実態に合わせた教育目標設定及び学校評価等を適切に行う。	PDCAサイクルにより、目標設定・実施・年度末評価・課題の改善を行う。	4	適切な学校評価の実現状況 90%以上	4	4	教員アンケート（教育課程）肯定的回答 90%以上	4	適切な教育目標の設定と学校評価の実施ができています。	学校評価の結果に基づいた課題の改善を図る。	A	A	・よい。
			3	適切な学校評価の実現状況 80%以上		3	教員アンケート（教育課程）肯定的回答 80%以上						
			2	適切な学校評価の実現状況 60%以上		2	教員アンケート（教育課程）肯定的回答 60%以上						
			1	適切な学校評価の実現状況 60%未満		1	教員アンケート（教育課程）肯定的回答 60%未満						
家庭・地域連携	校内に児童の作品を常時掲示・展示し、豊かな心や感性を育む環境整備を行う。	図工専科や各担任が計画的に児童の作品を掲示・展示する。	4	児童作品の校内展示率 90%以上	4	4	保護者アンケート（校内環境）肯定的回答 90%以上	4	校内の児童作品展示は計画的に実施した。保護者アンケートの肯定的回答は98%であった。	開校150周年関連の掲示や展示を大切にすることあわせて、児童作品の常時掲示・展示を引き続き充実させる。	A	A	・児童の作品展示は自信につながってよい。 ・150周年関連の掲示や展示があり、来校するのが楽しみ。 ・環境整備が計画的に行われている。
			3	児童作品の校内展示率 80%以上		3	保護者アンケート（校内環境）肯定的回答 80%以上						
			2	児童作品の校内展示率 60%以上		2	保護者アンケート（校内環境）肯定的回答 60%以上						
			1	児童作品の校内展示率 60%未満		1	保護者アンケート（校内環境）肯定的回答 60%未満						
家庭・地域連携	教育活動の意図的・計画的・積極的な公開や発信を行い、教育方針や日常の教育活動の様子などを工夫して分かりやすく伝える取組の充実を図る。	学校公開（年2回）、保護者会（年3回）、学校説明会、学校だより、ホームページ等による定期的な情報発信を行う。	4	情報発信及び公開の実施状況 90%以上	4	4	保護者アンケート（開かれた学校）肯定的回答 90%以上	4	9月保護者会が台風接近により中止となった以外は学校公開・保護者会を計画通り実施した。保護者アンケートの肯定的回答は96%であった。	ホームページ担当を明確に位置付け、「両小NEWS」の常時更新を引き続き行い、児童の様子や教育活動の様子をリアルタイムで発信する。	A	A	・リアルタイムの発信はよい。 ・「両小NEWS」を見て、学校の現状がわかってよい。
			3	情報発信及び公開の実施状況 80%以上		3	保護者アンケート（開かれた学校）肯定的回答 80%以上						
			2	情報発信及び公開の実施状況 60%以上		2	保護者アンケート（開かれた学校）肯定的回答 60%以上						
			1	情報発信及び公開の実施状況 60%未満		1	保護者アンケート（開かれた学校）肯定的回答 60%未満						
家庭・地域連携	開校150周年の歴史と伝統を踏まえて、「ふるさと両国」への愛着と誇りを育む教育を行う。	地域人材・教材を活用した学習、地域との協働による教育活動を校内研究を中心に行う。	4	校内研究による地域学習の実施 90%以上	4	4	教員アンケート（校内研究）肯定的回答 90%以上	4	研究授業を4回実施し、地域の人たちとの関わりや地域教材の開発・カリキュラム作りの実践等を開校150周年の掲示と墨田区特色ある学校づくり推進校発表会で発信した。	研究の成果と課題を踏まえて研究主題を「地域を愛する児童の育成ーひとまちつながる学びを通してー」と設定し、「ふるさと両国」への愛着と誇りを育む教育の充実を図る。	A	A	・150周年の行事はよかった。 ・「ふるさと両国」は大変よいが、具体的な取組が不十分だと思う。 ・地域のゲストティーチャーはどうか。
			3	校内研究による地域学習の実施 80%以上		3	教員アンケート（校内研究）肯定的回答 80%以上						
			2	校内研究による地域学習の実施 60%以上		2	教員アンケート（校内研究）肯定的回答 60%以上						
			1	校内研究による地域学習の実施 60%未満		1	教員アンケート（校内研究）肯定的回答 60%未満						
家庭・地域連携	保護者や地域と共に児童のより良い成長を目指す教育活動を推進する。	PTA行事や地域行事において、保護者や地域の方々と共に児童に関わる。	4	教員アンケート（地域連携）肯定的回答 90%以上	4	4	保護者アンケート（PTA・地域活動）肯定的回答 90%以上	4	教員アンケートの肯定的回答は100%であった。保護者アンケートの肯定的回答は97%であった。	引き続きPTA行事や地域行事において、保護者や地域の方々と共に児童に関わる。	A	A	・PTA行事や地域行事が多く負担もあると思うが、よろしく願います。 ・地域行事にさらに参加してほしい。
			3	教員アンケート（地域連携）肯定的回答 80%以上		3	保護者アンケート（PTA・地域活動）肯定的回答 80%以上						
			2	教員アンケート（地域連携）肯定的回答 60%以上		2	保護者アンケート（PTA・地域活動）肯定的回答 60%以上						
			1	教員アンケート（地域連携）肯定的回答 60%未満		1	保護者アンケート（PTA・地域活動）肯定的回答 60%未満						

○令和7年度 学校経営報告のまとめ（総括）

学校経営計画における重点について、保護者や地域・学校関係者と連携し、「進んで学ぶ子ども」「たくましい子ども」「心の温かい子ども」の3つの教育目標が、児童の日々の学校生活に具体的な行動や心遣い等に表れている学校づくりを行うことができた。開校150周年の歴史と伝統を大きな財産としながら、今年度積み重ねた成果をこの先の両国小学校の持続可能な発展につなげていく。